

名古屋市老人クラブ通信

第65号

なごやかひろば

発行 なごやかクラブ名古屋 (公社)名古屋市老人クラブ連合会 〒462-0844 名古屋北区清水四丁目17-1 名古屋市総合社会福祉会館6階 TEL.052-991-7734 FAX.052-991-7581 http://www.nagoyarouren.com 制作 (株)博報社 名古屋支社 〒462-0843 名古屋北区田幡2-13-23 2F-B ☎0120-0212-09 毎年1・4・7・10月発行 発行部数7万5千部



三溝市老連会長

12月13日、令和3年度なごやかクラブ研修会が日本特殊陶業市民会館フォレストホールにおいて約600名の参加者のもと開催されました。開催にあたり三溝芳隆会長から講話があり、老人クラブの活動と組織について示唆。最後に「本日の研修会では、先進的なクラブの事例発表や講師の三浦様から興味深い話があります。



令和3年度 なごやかクラブ研修会

ぜひ今後のクラブ活動や仲間づくりを進める上でのヒントとして学んでいただきたいと思います」と参加者に呼びかけました。

◆事例発表要旨

地域ぐるみの友愛サロンから広げる仲間づくり

船北老人会(瑞穂区) 福島佐千男会長

私たちが活動する御船学区は、65歳以上の高齢化率が30・9%と、市全体の25・0%や区

全体の26・4%と比べて高齢化が進む地域です。当クラブは現在、男性26名・女性46名の72名でさまざまな取り組みをしながら活動し、平成26年度から30年度にかけて市老連が掲げた「老人クラブ2万人会員増強運動」に賛同して5年連続5人以上の会員増を達成しました。このことが評価され、令和元年に全老連「100万人会員増強運動優良クラブ」を受賞することができ、大変励みになりました。会員増強の取り組みは主に、①区(市)老連行事へ率先参加し、未加入者への声かけで参加を促す ②「行事体験」で少しでも関心を持っていただく



「六十五」 なごやか 彩時 シリーズ

昭和区 みどりと彫刻のみち

平成元年に、「市制百周年を記念して、ゆとりのある街づくりを進めよう」と名古屋芸術大学の先生方の協力で、空港線の東郊通二丁目交差点から鶴舞中央図書館付近の緑道に11体の作品が設置されました。この「みち」は、「みどりと彫刻のみち」と名付けられ、緑道の東側に5体、西側に6体の個性豊かな彫刻が設置されています。

近くには、市民の憩いの場、鶴舞公園もあります。交通量の多い幹線道路沿いですが、一度、街なかの「緑と芸術」に触れながら歩いてみてはいかがでしょうか。

交通 JR・地下鉄「鶴舞駅」南へ徒歩5分 地下鉄「荒畑駅」から西へ徒歩10分

- ③関心があれば直ちに役員・会員が訪問し、勧誘する
④世代間交流事業で子ども会とカローリング大会を開催
⑤総会・敬老行事の内容充実
⑥町内会回覧板に加入促進のパンフレット(活動の状況や加入申込書を盛り込み)を挟み込んでもらい、加入されない方へ情報を提供
などですが、地域内に古くからある観音堂を地元有志が大改修して老人クラブ・町内会・子ども会の活動拠点とした頃から観音堂で開くサロン活動が活発化しました。月2回開く当クラブのサロンでは、麻雀・茶話会・カラオケ・囲碁・魚拓など、内容の充実を図ってきました。コロナ



船北老人会(瑞穂区) 福島会長

禍においては、綿密な感染防止対策を実施した上で可能な範囲内で続けています。サロンを契機に新規加入者を見受けられるようになり、併せて安否確認もできるので、地域で高齢者を見守る「助け合いの仕組みづくり」の必要性を感じています。現状を認識して改善案をつくり、やれることから少しずつ進めていくことが大切だと思います。(2頁に続く)